

新開発のスリムスタッカー・ロボットストレージシステムのほか、
スマートグラスを活用したピッキング支援ソリューションなどを展示

「国際物流総合展2025 第4回 INNOVATION EXPO」に初出展

シャープは、本年9月10日（水）から12日（金）まで、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催される「国際物流総合展2025 第4回 INNOVATION EXPO」に初出展します。倉庫でのピッキング作業を効率化する新開発のロボットストレージシステムのほか、物流現場における省人化・自動化を広くサポートする各種ソリューションを展示します。



ブース（イメージ）

■ 主な出展内容

1. スリムスタッカー・ロボットストレージシステム

ロボットがピッキング作業者のもとへ品物を運ぶGTP（Goods to Person）方式の搬送システムです。既存の設備を活用して導入できます。横幅700mmのスリムな設計で、一般的な倉庫の通路（900mm～）をそのまま通行できます。品物を載せる収納棚を切り離せる新機構により、商品保管棚から必要なものだけを載せて作業者のもとへ搬送し、収納棚ごと受け渡しできるので、大幅な生産性向上が図れます。



スリムスタッカー・
ロボットストレージシステム
搬送ロボット

2. スマートグラスを活用したピッキング支援ソリューション

Dynabook社製スマートグラスを活用したピッキング支援ソリューションです。作業時に装着するとガイドが表示されるので、目的の品物をすばやくピッキングできます。ハンズフリーで作業できるうえ、ピッキングミスも抑制。作業効率がアップします。



Dynabook社製
スマートグラス
<dynaEdge XR1>

3. アルコールチェック管理サービス『スリーゼロ』

130種類以上の市販のアルコール検知器に対応。スマホアプリ経由で検査結果をクラウドに送信・保存が可能です。出張先や直行直帰時など、遠隔地で測定された結果も、リアルタイムに把握・管理できます。



アルコールチェック管理サービス
スリーゼロ

■ 出展場所：東京ビッグサイト 東4ホール（4-501）

「国際物流総合展2025」WEBサイト
<https://ie.logis-tech-tokyo.gr.jp/>